

## 看護職員の負担の軽減及び処遇の改善に関する取組事項

当院では看護職員の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取り組みを行っております。

私たちは、看護職員がより良い看護業務に専念できるよう、

より効率的な業務運営を行うとともに快適な職場環境の実現に努めてまいります。

### 看護職員の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取り組みを行っております。

#### 業務改善委員会の設置

他職種との役割分担を定め、円滑な連携体制の確保  
全職種に渡る業務実態の把握及び改善に関する問題について議論

#### 看護職員の負担の軽減及び処遇改善に資する具体的な取組内容

- 業務量の調整…時間外労働が発生しないような業務量の調整を行っています。
- 他職種との業務分担…薬剤師・リハビリ職種・放射線技師で行っています。
- 看護補助者の配置…看護補助者の夜間配置(100対1)を行っています。
- 多様な勤務形態の導入…多様な勤務形態(各所属で早番・遅番等)を導入しています。
- 妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮…院内保育の設置、夜間保育の実施をしています。  
夜勤の免除制度、半日・時間単位休暇制度、所定労働時間の短縮、  
他部署等への配置転換を行っています。
- 夜勤負担の軽減…夜勤従事者の増員を行っています。

#### 看護職員の負担の軽減及び処遇改善に資する具体的な取組計画

- 生理検査の手順説明の実施  
→ 生理検査室で行う検査の検査前説明を、検査課職員が実施します。
- 内視鏡検査時の手順説明の実施  
→ 健康管理センターの事務職員が、内視鏡検査の手順説明を実施します。
- 病棟の帳票管理、患者案内、同意書等書類の管理業務の実施  
→ 事務的業務を行う看護補助者の配置を検討をしていきます。
- 入院時の内服薬の確認及び休薬指示の確認の実施  
→ 薬剤師が入退院支援センターで患者の内服薬を確認し、治療による休薬指示を説明します。
- 点滴準備の介助・臨時薬の搬送の実施  
→ 薬剤師が実施しています。
- 検査時の送迎の実施  
→ 多職種(放射線科等)で協力しあい行います。